

北海道深川西高等学校 学校教育目標

(昭和57年3月16日制定)

きり拓き 創りあげる人に 考える力を 豊かな心を 強い身体を

解 説

「われわれは、きり拓き、そして創りあげる人になろう。

そのために、考える力と豊かな心と強い身体を培おう。」

○「きり拓き 創りあげる人」について

本校を育てた地域社会の歴史や本校の伝統から、強じんな開拓精神を受けつぎ、現在から未来を担う人として、科学的探究心を養い、文化を愛する心を育み、国際的視野に立って、民主社会に生きる人間性豊かな、主体性のある公民をめざす。

○「考える力を」について

基礎的学習に精励し、現実に応用できる思考力を養い、高い知性を求める自己確立をめざす。

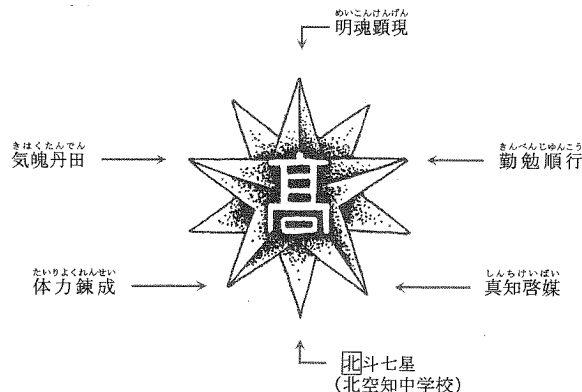
○「豊かな心を」について

毎日の生活を自省し、豊かな情操を養い、人間尊重を基として行動できる自己確立をめざす。

○「強い身体を」について

健康で安全な日常生活を営む態度を養い、勤労を尊び、たくましく活動する自己確立をめざす。

〈校章の由来〉



この校章は、初代校長 古野俊清氏によって作られたものである。

星を型どっているこの校章は、明魂顕現、勤勉順行、真知啓媒、気魄丹田、体力錬成という、

五つの意味が込められていて、さらにその周りには、北斗七星を意味した星があり、この北斗の“北”という字を、かつて北空知中学校と呼ばれていたことから、関連づけ